

作成日： 西暦 2026 年 3 月 14 日（第 1 版）

2015 年 4 月～2027 年 3 月に肋骨骨折の診断を救急科で受けられた方へ

「肋骨骨折患者における遅発性血胸の発生率と危険因子の検討：単施設観察研究」へのご協力をお願い

## 1 研究の概要

### 【研究の背景・目的】

肋骨骨折後に生じる遅発性血胸は、初診時に血胸がなくても 2 日後から 30 日以後にも発生し得る合併症であり、その発生時期は一定しません。先行研究では遅発性血胸が発生しやすい危険因子を報告しているものはありますが、「どのような折れ方をした患者さんに発生しやすいか」や「血液検査の結果からどのような患者さんに発生しやすいか」についてはまだ明確ではありません。

この研究は、肋骨骨折の患者さんの画像検査や血液検査の結果から遅発性血胸となる危険性を明らかにすることを目的としています。

### 【研究の対象となる方】

2015 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日の 3 年間に東部医療センター救急外来を受診し、肋骨骨折と診断を受けられた患者さんを対象とします。

### 【研究期間】

この研究の実施を許可された日から 2027 年 9 月 30 日まで

ご自身またはご家族がこの研究の対象者に該当すると思われる方で、ご質問等がある場合は、「7 相談やお問合せがある場合の連絡先」へご連絡ください。また、情報をこの研究に使ってほしくない場合もご連絡ください。その時点であなたの情報を研究対象から取り除きます。ただし、研究の進捗状況によっては、あなたの情報を取り除くことができない場合があります。

この研究は、名古屋市立大学医学系研究倫理審査委員会の審査を受け承認されたうえで、研究機関の長から実施の許可を受けています。また、この研究が適正に実施されているか、継続して審査を受けます。

この委員会にかかわる規程等は、以下の Web サイトでご確認いただけます。

【名古屋市立大学病院臨床研究開発支援センター “患者の皆様へ”】

URL : <https://ncu-cr.jp/patient>

## 2 研究の方法

本研究では、2015 年 4 月 1 日から 2027 年 3 月 31 日までに救急外来で肋骨骨折と診断された患者さんを対象とし、初診日から 3 か月間の経過を調べます。研

究に使用する情報は、すべて日常の診療の中で記録されたものであり、新たな検査や採血を行うことはありません。

利用する情報は、研究責任者が電子カルテ等から抽出し、抽出した情報は個人が特定できないように個人情報削除したうえで解析を行います。

解析では、

- 遅発性血胸（受傷後しばらくしてから胸腔内に血液がたまる状態）の発生率
- 骨折状況や血液検査結果などとの関連

を調べ、肋骨骨折の患者さんにとって遅発性血胸となる危険性を明らかにすることを目的としています。

本研究では、他の機関との間で情報のやり取りはありません。収集した情報は、研究責任者が当院において責任をもって管理します。

また、本研究で集めたデータは、将来、肋骨骨折や胸部外傷に関する追加の研究に利用される可能性があります。その場合には、研究計画書を改めて倫理審査委員会に提出し、研究機関の長の許可を得たうえで実施します。新たな研究を行う際には、研究内容を以下の Web サイトに公開します。

【名古屋市立大学病院臨床研究開発支援センター  
“臨床研究に関する情報公開について”】

[https://ncu-cr.jp/patient/clinical\\_research/clinical\\_research\\_cont-2](https://ncu-cr.jp/patient/clinical_research/clinical_research_cont-2)

### 3 この研究で用いるあなたの情報の内容について

この研究ではあなたが肋骨骨折と診断されてから 3 か月後までの、以下の診療情報を利用します。

- あなたの基本情報（年齢・性別・既往歴・服薬歴）について
- 怪我の発生状況について
- 初診時の所見について（血圧、脈拍、酸素飽和度、呼吸数、体温）、身体所見
- 初診時の画像検査所見について（レントゲン、CT）
- 初診時の血液検査所見について（血色素量、血小板数、Dダイマー、FIB、CRP、クレアチニン、アルブミン）
- 初診日の翌日の画像検査所見（レントゲン、CT）について、血液検査所見（血色素量、血小板数、Dダイマー、FIB、CRP、クレアチニン、アルブミン）について

### 4 研究の実施体制

この研究は、名古屋市立大学医学部附属東部医療センターが単独で実施します。

研究責任者：東部医療センター救急科 名古屋市立大学大学院医学研究科 奥村祐汰

### 5 個人情報等の取り扱いについて

あなたの情報は、氏名等の個人を特定する内容を削除し、代わりに符号をつけた状態で取り扱います。また、この研究の成果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、その際も、そこに含まれるデータがあなたのものであると特定されることはありません。

## 6 この研究の資金源および利益相反について

企業等の関与により研究の公正さが損なわれる可能性がある状態のことを、「利益相反」といいます。企業等から研究資金の提供を受けている場合等には、利益相反を適切に管理する必要があります。

この研究は資金を必要とせず、企業等からの資金の提供はありません。利益相反の状況については、名古屋市立大学大学院医学研究科医学研究等利益相反委員会に必要事項を申告し、適切に管理しています。

## 7 相談やお問合せがある場合の連絡先

この研究について知りたいことや、ご心配なことがありましたら、遠慮なくご相談ください。また、この研究の計画について詳しくお知りになりたい場合は、研究に参加している他の方の個人情報や研究の知的財産等に影響しない範囲で、資料をお渡ししたり、お見せしたりすることが可能です。

また、この研究にあなたの情報が利用されることを希望されない場合は、電話によりご連絡ください。

【連絡先】名古屋市立大学医学部附属東部医療センター救急科  
電話番号： 052-721-7171

（対応可能な時間帯） 平日 9時から 17時まで  
対応者： 奥村祐汰 または 松嶋麻子